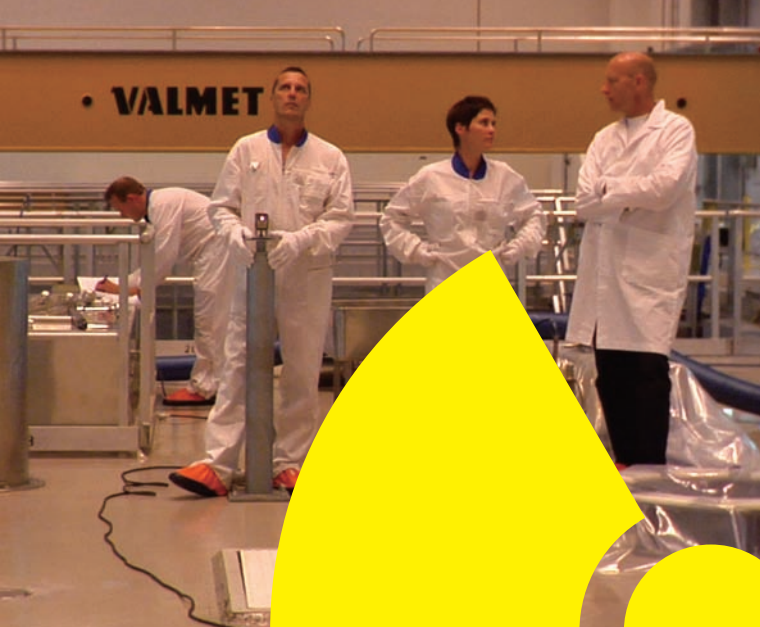




未来のみなさんへ
ここは21世紀に処分された
放射性廃棄物の埋蔵場所です。
決して入らないでください。



あなたを守るために、
地中奥深くに埋めました。
放射性物質は危険です。
絶対に触れないでください。

誰にも保障できない10万年後の安全。
放射性廃棄物の埋蔵をめぐって、
未来の地球の安全を問うドキュメンタリー

自主
上映会

100,000年後の安全

原題：INTO ETERNITY / 2009年 / 79分 / デンマーク、フィンランド、スウェーデン、イタリア
監督・脚本：マイケル・マドセン / 脚本：イエスパー・バークマン / 撮影：ヘイキ・ファーム
編集：ダニエル・デンシク / 配給・宣伝：アップリンク <http://www.uplink.co.jp/100000/>

たとえ事故が起こらなくても、原子力発電所から大量に発生し、どんどん貯まっていく放射性廃棄物。世界には少なくとも25万トンもの高レベル放射性廃棄物がすでに存在し、フィンランド以外、最終処分場は決まっていない。使用済み核燃料に含まれるプルトニウムの半減期は2万4千年。さらに生物にとって安全なレベルまで放射能が下がるにはおよそ10万年かかるといわれている。危険な放射性廃棄物を10万年間、人間が管理することは可能なのか？ フィンランドで建設されている世界初の高レベル放射性廃棄物最終処分場を描き、核のゴミ問題を問うドキュメンタリー。

2012年2月12日 日 14:00~

13:30開場 ※上映後、ゲストークを予定

東京ウィメンズプラザ・ホール

東京都渋谷区神宮前5-53-67 / 表参道駅徒歩7分・渋谷駅徒歩12分

入場料

予約800円 / 当日1,000円

大竹財団会員・PARC会員は無料 (※但し要事前予約)

主催：財団法人大竹財団

特定非営利活動法人アジア太平洋資料センター (PARC)

協力：たんぽぽ舎

圧倒的な映像美！ コンセプチュアル・アーティスト、 マイケル・マドセン監督作品。

コンセプチュアル・アーティストとしても活動する監督のマイケル・マドセン自らが、既に建設が進行中の施設に潜入し、このプロジェクトの実行を決定した専門家たちに、未来の子孫の安全性について問いかける。

圧倒的な映像美はまるでSF映画のように、荒廃し人類が去った後の地球、機械だけが永遠に動き続ける地球の姿を映しているようだ。



誰にも保障できない10万年後の安全。 放射性廃棄物の埋蔵をめぐって、 未来の地球の安全を問いかけるドキュメンタリー。

毎日、世界中のいたるところで原子力発電所から出される大量の高レベル放射性廃棄物が暫定的な集積所に蓄えられている。その集積所は自然災害、人災、および社会的変化の影響を受けやすいため、地層処分という方法が発案された。フィンランドのオルキルオトでは世界初の高レベル放射性廃棄物の永久地層処分場の建設が決定し、固い岩を削って作られる地下都市のようなその巨大システムは、

10万年間保持されるように設計されるという。廃棄物が一定量に達すると施設は封鎖され、二度と開けられることはない。しかし、誰がそれを保障できるだろうか。10万年後、そこに暮らす人々に、危険性を確実に警告できる方法はあるだろうか。彼らはそれを私たちの時代の遺跡や墓、宝物が隠されている場所だと思うかもしれない。そもそも、未来の彼らは私たちの言語や記号を理解するのだろうか。



日時 2月12日(日) 14:00~
13:30開場 ※上映後、ゲストークを予定

会場 東京ウィメンズプラザ・ホール
東京都渋谷区神宮前5-53-67
表参道駅B2出口から徒歩7分
渋谷駅から徒歩12分

入場料 予約 800円
当日 1,000円

大竹財団会員・PARC会員は無料
(※但し要事前予約)

自主
上映会

100,000年後の安全

原題：INTO ETERNITY / 2009年 / 79分 / デンマーク、フィンランド、スウェーデン、イタリア
監督・脚本：マイケル・マドセン / 脚本：イエスパー・バークマン / 撮影：ヘイキ・ファーム
編集：ダニエル・デンシク / 配給・宣伝：アップリンク <http://www.uplink.co.jp/100000/>

問い合わせ・予約 大竹財団 ☎ 03-3272-3900 / PARC ☎ 03-5209-3450 Web予約 <http://ohdake-foundation.org>